

Events イベント&情報

エントランスホールでのコンサートや名画上映会をはじめ、館内のさまざまな空間を使って有料、無料のイベントを多彩に展開します。

ミュージアムコンサート

美術館の調べ

●12月3日(土)

大人のための室内楽の時間



喜多ちひろ 土井茉莉 山内瑠子 黒田栄美 革島玲奈

＜演奏曲目＞ シューベルト「ピアノ五重奏曲「ます」」ほか
＜出演者からのひと言＞ 激動の2011年もあと少し。時間を贅沢に使った室内楽で、師走の週末をちょっとプレミアムにします。(県立西宮高校音楽科を卒業したメンバーで結成。京都市立芸大、神戸女学院大等で学び、多方面で活躍中) ◎喜多ちひろ(ヴァイオリン) ◎土井茉莉(ヴァイオリン) ◎山内瑠子(チェロ) ◎黒田栄美(コントラバス) ◎革島玲奈(ピアノ)

エントランスホールにて 13:00～ 無料

美術館の調べ 番外

●12月3日(土)

ソレイユ・ルヴァン レクチャーコンサート
～植野真知子と仲間たち

「バロック楽器によるバロック音楽のひととき」～

＜演奏曲目＞ テレマン「序曲/八長調」/ドルネルトリオによる組曲第1番「短調」ほか
＜出演者からのひと言＞ 17、18世紀ヨーロッパの宮廷で愛された、心に響く音楽を当時の楽器でお楽しみ下さい。その優雅な時代に思いをはせながら…。(バロック時代の多彩な音楽を当時の楽器で甦らせようと、1996年に植野真知子が結成。公演ごとに様々な楽器編成で活動を展開中)

◎植野真知子(音楽監督&バロック・オーガエ、桐朋学園大、パリ高等音楽院修了) ◎ジャック=アントワーヌ・ブレッシュ(フルート・トラヴェルソ&リコーダー) ◎亀井庸州(バロック・ヴァイオリン) ◎西谷尚己(ヴァイオリン・タ・ガバ) ◎エレナ・アンドレイエフ(バロック・チェロ) ◎村上暁美(チェンバロ)

美術館の調べ

●12月10日(土)

ソプラノ・クラリネット・ピアノTRIOコンサート



＜演奏曲目＞ コルネリウス「クリスマスの歌集」/シューベルト「岩上の羊飼」ほか
＜出演者からのひと言＞ 変わったトリオ編成ですが、隠れた名曲がたくさんあります。ロマン派の美しいメロディーをお楽しみ下さい。◎植田祐佳(ソプラノ、大阪音大大学院修了) ◎高橋由有子(クラリネット、大阪音大卒) ◎和泉真子(ピアノ、大阪音大大学院修了)

美術館の調べ

●12月17日(土)

黒田麻友 ピアノリサイタル
～リスト生誕200年記念～

＜演奏曲目＞ リスト「コンラーション第3番」「愛の夢第3番」「スペイン狂詩曲」ほか
＜出演者からのひと言＞ リスト生誕200年を記念し、彼の魅力溢れる名曲を中心にお届けしたいと思います。どうぞお楽しみ下さい。(大教大大学院音楽研究科在学中、アールンピアンコンクール大学の部全国大会第1位)

エントランスホールにて 14:00～ 無料

美術館の調べ

●12月24日(土)

2台のヴァイオリンとヴィオラによるトリオコンサート



原田潤一 田原口安代 李善銘

＜演奏曲目＞ ドヴォルザーク「テルツェット八長調作品74」/テレマン「ガリバー組曲」ほか
＜出演者からのひと言＞ 前半は聴きやすく楽しめるヴァイオリンデュオの名曲を演奏。後半は神戸出身のヴィオラ奏者とともに美しい旋律で有名なドヴォルザークの作品を演奏します。◎原田潤一(ヴァイオリン、豪・クィーンズランド音楽院修士課程修了) ◎田原口安代(ヴァイオリン、神戸女学院大卒業、京都市立芸大大学院修了) ◎李善銘(ヴィオラ、東京芸大卒業、同大学管弦楽研究部講師、元名古屋フィルのヴィオラ副主席奏者)

美術館の調べ

●1月7日(土)

井原寿美緒 ピアノリサイタル

＜演奏曲目＞ ショパン「幻想曲 作品49」/リスト「ハンガリー狂詩曲第6番」ほか
＜出演者からのひと言＞ 様々な国、様々な時代に生きたそれぞれの作曲家たち。その魅力溢れる素敵な音楽をお楽しみ下さい。(京都市立芸大4回生、第12回大阪国際音楽コンクール第3位、第13回日本演奏家コンクール第3位など受賞)

美術館の調べ

●1月14日(土)

玉響(たまゆら)が贈る新春の調べ
～箏とフルートの音にのせて～



角丸清子 山本ありさ

＜演奏曲目＞ 宮城道雄「春の海」/マスカニ「カヴァレリア・ルスティカーナ」より間奏曲 ほか
＜出演者からのひと言＞ 日本の伝統楽器・箏と西洋楽器・フルートの音色は、よく調和します。この2つの楽器が織り成す美しいハーモニーで、新春のひとときをお過ごし下さい。◎角丸清子(箏、大阪音大卒、三田市ニューイヤーコンサート等出演多数) ◎山本ありさ(フルート、相愛大卒、現在、シリクスフルートアンサンブルのメンバー)

美術館の調べ

●1月21日(土)

渡邊明日香 ヴァイオリンリサイタル

＜演奏曲目＞ フランク「ピアノとヴァイオリンのためのソナタ イ長調」/ラフマニノフ「ハンガリーダンス」ほか
＜出演者からのひと言＞ 10年来の友人であるピアニストとの共演です。息の合ったデュオ、多彩なヴァイオリンとピアノの音色をお楽しみ下さい。(京都市立芸大を経て同大学院を首席で修了、院在学中にフライブルク音大に留学し研鑽を積む) ◎岡崎美沙(ピアノ)

美術館の調べ

●1月28日(土)

時田直也 レクチャーコンサート

「歌うことは希望を語ること～音楽と私～」
＜演奏曲目＞ 「雪の降る街を」/星とたんぽぽ/シユ

ーベルト「冬の旅」より抜粋 ほか
＜出演者からのひと言＞ 生後6ヶ月で「未熟児網膜症」と診断されて以来、「見る」という経験がありません。幼い時に出会った音楽が私の人生を変えました。音楽や人との出会いを弾き語りでお聴き下さい。(バリトン、大阪音大卒、国内外の各種教育機関、自治体、教会等でコンサート。半どんの会「文化賞芸術奨励賞」を受賞)



時田直也

アトリエにて 14:00～ 無料

舞台芸術

能楽の会

●12月4日(日)

小鼓と謡で綴る「神戸の能」

＜上演曲目＞ 「敦盛」「松風」「須磨源氏」ほか
＜出演者からのひと言＞ 神戸にかかわりのある演目で、宝生流・喜多流の違いを、トークを交えて楽しく学んでいただきます。◎久田舜一郎(大倉流小鼓、重要無形文化財総合指定保持者) ◎久田陽春子(大倉流小鼓) ◎倉本 雅(宝生流謡、重要無形文化財総合指定保持者) ◎大島衣恵(喜多流謡)

落語の会

●12月11日(日)

県美亭ワンコイン寄席VI

～落語の中の偉人たち～

＜口演曲目＞ 露の団娘「村芝居」、桂阿か枝「竹の水仙」
＜出演者からのひと言＞ 落語の中の偉人にスポットを当てました。先人の偉業を落語で後世に伝えたい…など大層なことは考えてませぬので、気楽にお楽しみ下さい。◎露の団娘(つゆの・まるこ、尼崎市在住、平成17年、露の団四郎に入門、OBラジオ「露の団娘のまんまるサンデー」に出演中) ◎桂阿か枝(かつらあかし、明石市出身、在住、平成8年、桂文枝に入門、同18年、なわ芸術祭新人奨励賞、同21年、同新人賞受賞)

モダンダンス

●12月23日(金・祝)

DANCE at MUSEUM

～プレパフォーマンス～

「Longway to Long」

＜出演者からのひと言＞ 知らないものに向き合う、見えないものに触れる、つなぎ止めているものに出会う。たどり着くことのない思い、欲求、願望、希い。自分の存在の意味を見出すためにすべての感覚を解放放出するカラダー美術館で生まれるドキュメント・ダンス ◎森川次朗(ダンサー・俳優、大阪府出身。現在は東京を拠点とする。また演出家としても活動中。) ◎佐藤知子(ダンサー、19歳で渡米、NYの主要カンパニーで踊る。帰国後Amoebaを設立。振付、プロデュース、デザインの活動も。) ◎上杉ひろみ、吉川優美子、足立七瀬、林めぐみ ほか

パフォーミングアーツ

●1月11日(水)

パフォーミングアーツ MEETING

「DAYBREAK ～夜明け前～」

震災、水害…、世界各地の災害、癒えぬ傷跡。阪神大震災の日を前に、今、何に向かえるのか。復興への願いや祈りと共に明日への動きとなる「生み出す力」発信する力、人間が持つ感・力と体・力。これからのARTに何が必要か。DAYBREAK-未来のために今あることが面白い。パフォーミングアーツにかかわる表現・技術・制作ほか活動している方。集合。